

「平成 29 年 成人式」式辞

輝かしい平成 29 年の新年に成人式を迎えられた皆さん、成人おめでとうございます。

今日まで皆さんを深い愛情で見守り、育てて来られましたご両親様をはじめご家族の皆様にも心からお慶びを申し上げます。

「今日から成人になる日ですよ」と言われても実感が湧かないのが本当のところかもしれませんが、人生には重要な節目の日があります。今日がその日の記念すべき日であると思います。皆さんは今日から一人前の大人として生きていくこととなります。

言い古された言葉ではありますが成人としての「権利」を得ると同時に、同じ重さの「社会的な義務」も負っていく事となります。

また、これからの人生において就職、恋愛、結婚などで、選択や決断を自分で行っていかなければなりません。

様々な困難にぶち当たることもあると思います。そういった状況にも決して臆することなく皆さんのあふれる若さで乗り切っていくして下さい。

みなさんの輝く未来に人生の先輩として二つの道標の言葉を送ります。一つ目はアメリカの詩人サムエル・ウルマンの有名な「青春」という詩から引用しますが、

青春とは人生のある期間ではなく心の持ち方をいう。

バラの面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、豊かな想像力、燃える情熱をさす。

青春とは人生の深い泉の清新さをいう

人は年老いても心の持ち方で何時でも青春であり、若くても臆病で前向きでなかったらそれは青春とは云わないという意味の詩です。

二つ目にはそうした本当の意味の若い心を維持するためには健康な身体あってこそ、喜びにあふれた人生があり、困難に立ち向かう勇気も生まれます。どうか、ご両親から授かった身体を大切にして下さい。皆さんの前途は洋々と開かれています。自信を持ってそれぞれの人生を切り拓いて行って下さい。

私たち東白川村民は、皆さんが育ったこの故郷の自然と文化・伝統をしっかりと守り次代に引き継いで行きます。東白川村が何時までも皆さんの心に故郷として残り続けることを願って止みません。

結びに、新成人の皆さんの前途に幸多からんことを祈念し祝辞といたします。

平成 29 年 1 月 8 日

東白川村長 今 井 俊 郎